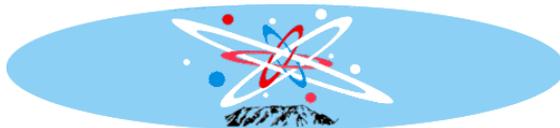


富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



国際ロータリー第 2610 地区
2025. 8. 19 発行
No. 6
創立 1997. 6. 4
承認 1997. 6. 18

UNITE FOR GOOD

2025-26 年度 R I 会長メッセージ “ UNITE FOR GOOD “
～ よいことのために 手を取りあおう ～

第 1282 回 例会の記録

2025年 8月 5日(火) 例会場 オークスカナルパークホテル富山 2階 鳳凰東の間
司 会 日吉 S A A
開 会 点 鐘 岡崎稔会長
ソ ン グ 「君が代」 「奉仕の理想」
手話 四つのテスト
ゲ ス ト 紹 介



オークリーさん



中尾特別代表
ご挨拶



米山功労者第 96 回
メジャードナー 林和夫会員

国際ロータリー第 2610 地区
ガバナー 小山 英一 氏 (小松東 RC)
富山第 2 グループ ガバナー補佐
高木 悦郎 氏 (富山シティー RC)
地区副幹事 高岡 哲夫 氏 (小松シティー RC)
国際青少年受入学生 オークリー ポール さん
中尾 哲雄 特別代表 (富山西 RC)
本谷 博幸 会員 (富山南 RC)



戸田会員



橋本会員



小林会員



坂井会員

皆出席表彰おめでとうございます

ビ ジ タ ー 紹 介

米山功労者感謝状授与
皆出席表彰
誕生日祝
出席報告

林和夫会員 (第 96 回メジャードナー)
戸田会員、橋本会員 (25 年) 小林会員 (10 年) 坂井会員 (8 年)
木村会員 (8 月 10 日) 山藤会員 (8 月 13 日) 橋本会員 (8 月 17 日)
【総員数: 8 月 5 日 87 名・7 月 15 日 86 名】 ※ () 内はメーキャップ人数

当 日 (8 月 5 日)	60 (0) / 87	出席率 69.76%
前々回 (7 月 15 日)	64 (5) / 86	出席率 74.42%

幹 事 報 告

濱田幹事より
・次週 12 日の例会休会について
・10 月 25 日(土)、26 日(日)の今年度地区大会について
・9 月 27 日(土)開催の地区職業奉仕講演会について
・第 2 グループ会員名簿の配布について
・8 月のロータリーレートについて (1 ドル 149 円)

委 員 会 報 告

森田 社会奉仕委員長より
・8 月 24 日(日)開催のふるさと富山美化大作戦について
黒田 国際奉仕委員長より

卓 話

・7 月 19 日(土)に開催された台北邑徳 RC 創立記念式典訪問報告
国際ロータリー第 2610 地区 ガバナー 小山 英一 氏 (小松東 RC)
「だれもが笑顔でいごちのいいクラブ」

閉 会 点 鐘

岡崎稔会長

本日 第 1283 回例会プログラム

2025年 8月19日(火) 於: オークスカナルパークホテル富山 2階鳳凰東の間

① 台北邑徳 RC 訪問報告 ② My ROTARY について

◆ 国際ロータリー第2610地区 ガバナー 小山 英一 氏 ◆



「だれもが笑顔でいごちの良いクラブ」



2025-26年度 RI会長

フランチェスコ・アレツツォ (イタリア、ラグーザ)

- 矯正歯科医
- ラグーザロータリークラブ (30年以上のロータリー会員)
- 合同戦略計画委員会副委員長
- RI理事
- ロータリーファンシリーター
- ロータリー財団のメジャードナー
- よびベネファクター

2025

“誰にでも
引き出しにしまっている
多くの夢があります
それをつなげましょう
ワクワクするような
そして私たちをつなげ
世界を変えよう
ひとつの大きな夢を
つくりましょう”

フランチェスコ・アレツツォ
2025-26年度 国際ロータリー会長

2025-26年度 RI会長メッセージ

ロータリーの最大の財産は会員
「会員維持増強のための不可欠な3つの柱」

- 1 革新
- 2 継続性
- 3 パートナーシップ

ロータリー行動計画

行動計画(変化)

時代に即した組織として
さらに発展し
進化していくための指針

ロータリー行動計画

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人々が手を取り合って行動する世界を目指しています

ロータリー行動計画

DEI 多様性 寛容
継続性 持続可能な
帰属意識 居続けたい

これからのロータリーの成長

地域適応力 パートナーシップ
3年間の目標 恵から育むへ
クラブでの経験 魅力 楽しみ

行動計画の四つの優先事項

- Impact** 大きなインパクトをもたらす
- Reach** 多様な基盤を広げる
- Engagement** 多様な組織的なかわりをもたらし、多様な参加者を促進する
- Adapt** 適応力を高める

第2610地区2025-26地区運営基本方針

- ①地区テーマ **みんなで参加しよう みんなで行動しよう**
- ②基本方針 **2610地区全会員の積極的・継続的な参加を促す(みんなで)**
- ③3年間の地区目標 **だれもが笑顔でいごちの良いクラブ**
- ④地区・クラブの向かう方向 **= 行動計画 (4つの優先事項)**

行動計画推進に向けて

当3年間の計画を立てましょう

- ① 会員維持増強と帰属意識 革新 すべての活動にDEIの意識
- ② 継続事業(財団補助金の利活用)
- ③ 計画的なクラブリーダーの育成
- ④ クラブの強みを伸ばす 弱みを改善する
- ⑤ 地域の存在価値を高める新事業への挑戦
- ⑥ クラブ運営面の見直し
- ⑦ 能登半島地震・豪雨災害復興への計画的な支援活動

組織の位置付け

運営組織をクラブ内に位置付けていきましょう

- ①行動計画推進・危機管理委員会設立
四つの優先事項に沿って3年間の具体的な数値目標を立てる
地区13委員会が3年間の具体的な数値目標をたてて取り組む
- ②クラブ行動計画推進リーダーを選任する
3年間の行動計画を推進する運営組織を立ち上げる
クラブ3年間の具体的な数値目標を立てる

行動計画(四つの優先事項)に基づいて

だれもが笑顔でいごちの良いクラブを実現するために

- 7つの重要指標を毎月必ず入力しましょう
- ①財団への寄付 (PHSの人数)
- ②ボリオプラスへの寄付 (P+Sの人数)
- ③ベネファクターの人数
- ④会員数(男女比率)、入会人数、退会人数
- ⑤新クラブ設立(街見、RAC含む)の有無、人数
- ⑥クラブ奉仕活動の回数、参加人数
- ⑦戦略計画の有無 (7つの指標を含むクラブの主要な目標を達成するもの)

クラブ目標サポートミーティングを開催予定

- ①ガバナー補佐 2ヶ月に1度程度(該当月の5日頃)
- ②クラブ会長 4ヶ月に1度程度(該当月の5日頃)

※クラブ会長(クラブ幹事・推進リーダーなど)と目標に対する進捗状況を情報交換・共有しましょう

DEIの理解と実践

国際ロータリーはこれからのロータリーのあり方の指針として「DEIの理解と実践」をかかげています

私たちは、持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ(包括的)な文化を育むことが不可欠であると考えています。

私たち、ロータリアンの根底にある価値観、高潔性・他人への思いやり・ビジョン達成のために奉仕の心でつながっている仲間意識を大切に、DEIに照らし合わせてクラブを見つめなおして、学び合い、向上し続けていきましょう。

DEIの理解と実践～ロータリー身近な多様性～

ジェニファー・ジョーンズRI会長(2022年)

違うものの交わりや摩擦の中から多くの新しいものが生まれてきた歴史がある

多様性のない組織から新しいものは生まれない
新しいものが生まれない組織には未来がない

DEIの理解と実践～ロータリーの公平さ～

すべての会員に同様に与える
Equality(平等)

相手に合わせて提供する
Equity(公平)

を考えてみよう

DEIの理解と実践～ロータリーのインクルージョン

～“フルーツポンチ”のように～
～“おでん”のように～

会員の違いや持ち味を尊重した組織づくり
「隠し味」でなく見えたほうが良い

DEIの理解と実践～ひとりひとりを知ろう～

Z世代(1997-2010年生まれ、27～14歳)を理解しよう
世代を理解しよう 1人ひとりを知ろう

- ☑ デジタルネイティブ=SNSによる情報収集・発信、コミュニケーションが当たり前
- ☑ 情報=「検索」より「SNS」や「動画」で収集
- ☑ 競争=好き嫌い
- ☑ つながりを重視=リアルとデジタルのハイブリッドつながり
- ☑ 多様性への理解が深い=認め合う・助け合う
- ☑ チームワーク=個性(自分らしさ)を好む(他人に合わせず、自分の価値観を重視)
- ☑ 情報源→4マス(OM、雑誌、新聞、ラジオ)からYouTubeへ
- ☑ 電話、メール=LINE、InstagramのDM(電話は緊急時か親・バイト向け、メールはない)
- ☑ 共感=リアル=書かれた情報より、等身大の意見やストーリーに価値を感じる

いごちの良いクラブづくりをめざすには

これまでのロータリークラブ
個人がロータリークラブに合わせる

↓

これからのロータリークラブ
個々の能力が発揮できるロータリークラブへ

1. 受信型コミュニケーションが必要 = 「傾聴リーダーニング」※否定せず、理解と尊重の姿勢に心がける
2. 若い会員のリーダーシップを熟年者会員が応援

<p>2025-26年度地区の3年間の目標</p> <p>「だれもが 笑顔で いごちの良いクラブ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 会員の維持増強につながる ◎ 支援活動の輪が広がる ◎ クラブが活性化＝強いクラブ ◎ ロータリーのイメージがアップする ◎ リーダーの育成が促進される 	<p>2610地区能登半島地震豪雨災害復興支援計画</p> <p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 被災クラブの支援 (2) 被災会員の支援 (3) 被災地の支援 	<p>2610地区能登半島地震豪雨災害復興支援計画</p> <p>具体的支援策 (1) 被災クラブの支援</p> <p>【対象】 石川第3・第4グループ、氷見RC、氷見中央RC</p> <table border="1"> <tr> <td>① 支援金の交付</td> <td>被災クラブに対してクラブ活性化支援金交付 石川第3・氷見・氷見中央 1人100,000円×クラブ会員数 石川第4・富山 1人120,000円×クラブ会員数</td> </tr> <tr> <td>② RI人権分組金の免除申請</td> <td>継続</td> </tr> <tr> <td>③ クラブに寄り添った支援策</td> <td>通念防止のための対応</td> </tr> <tr> <td>④ 支援プロジェクトの実施</td> <td>地区補助金・グローバル補助金(地区補助金を使用) 12件 地区補助金II(支援金を使用) 10件</td> </tr> </table>	① 支援金の交付	被災クラブに対してクラブ活性化支援金交付 石川第3・氷見・氷見中央 1人100,000円×クラブ会員数 石川第4・富山 1人120,000円×クラブ会員数	② RI人権分組金の免除申請	継続	③ クラブに寄り添った支援策	通念防止のための対応	④ 支援プロジェクトの実施	地区補助金・グローバル補助金(地区補助金を使用) 12件 地区補助金II(支援金を使用) 10件														
① 支援金の交付	被災クラブに対してクラブ活性化支援金交付 石川第3・氷見・氷見中央 1人100,000円×クラブ会員数 石川第4・富山 1人120,000円×クラブ会員数																							
② RI人権分組金の免除申請	継続																							
③ クラブに寄り添った支援策	通念防止のための対応																							
④ 支援プロジェクトの実施	地区補助金・グローバル補助金(地区補助金を使用) 12件 地区補助金II(支援金を使用) 10件																							
<p>2610地区能登半島地震豪雨災害復興支援計画</p> <p>具体的支援策 (2) 被災会員の支援</p> <table border="1"> <tr> <td>① 地区人権分組金について</td> <td>納入再開</td> </tr> <tr> <td>② 地区大会登録費の減免</td> <td>2025-26地区大会登録費15,000円に対して5,000円</td> </tr> <tr> <td>③ メンタルヘルスクエア</td> <td>個々の会員に寄り添った支援策</td> </tr> </table> <p>具体的支援策 (3) 被災地の支援</p> <table border="1"> <tr> <td>① 「希望の真」奨学金事業</td> <td>被災地の高校生の大学進学を応援 1年目120名、2年目80名、3年目80名</td> </tr> <tr> <td>② 被災地大学生の支援事業</td> <td>30名(13名)</td> </tr> <tr> <td>③ 補助金を活用した復興プロジェクトの支援</td> <td>2025年2月～2026年6月 総額8,000万円</td> </tr> </table>	① 地区人権分組金について	納入再開	② 地区大会登録費の減免	2025-26地区大会登録費15,000円に対して5,000円	③ メンタルヘルスクエア	個々の会員に寄り添った支援策	① 「希望の真」奨学金事業	被災地の高校生の大学進学を応援 1年目120名、2年目80名、3年目80名	② 被災地大学生の支援事業	30名(13名)	③ 補助金を活用した復興プロジェクトの支援	2025年2月～2026年6月 総額8,000万円	<p>ポリオを根絶する5つの理由</p> <table border="1"> <tr> <td>生活の向上</td> <td>身体麻痺回復 2,000万人 命を存続できた160万人</td> </tr> <tr> <td>未来への投資</td> <td>ポリオ根絶がされなければ、今後10年で20万人の子供たちが身体麻痺になる可能性</td> </tr> <tr> <td>子どもの健康を向上</td> <td>他の健康検査にも好影響</td> </tr> <tr> <td>医療費の削減</td> <td>1988年以来270億ドルの医療費削減 2050年 140億ドル</td> </tr> <tr> <td>歴史を作る</td> <td>天然痘に続く歴史的根絶</td> </tr> </table>	生活の向上	身体麻痺回復 2,000万人 命を存続できた160万人	未来への投資	ポリオ根絶がされなければ、今後10年で20万人の子供たちが身体麻痺になる可能性	子どもの健康を向上	他の健康検査にも好影響	医療費の削減	1988年以来270億ドルの医療費削減 2050年 140億ドル	歴史を作る	天然痘に続く歴史的根絶	<p>第2610地区の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 1人当たり30ドルの寄付 チャリティランズ実施(ガバナー訪問時など) ポリオデーにちなんで「こまつどんどん祭り」でポリオ根絶キャンペーン実施 2025年10月12日(日)小松駅前 ロータリー会員、交際学生、来山奨学生、インターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブ、地区ロータリー財団委員会など ポリオ根絶能登島チャリティゴルフ大会 2025年10月13日(月)120名 ポリオ根絶ラッピングカー
① 地区人権分組金について	納入再開																							
② 地区大会登録費の減免	2025-26地区大会登録費15,000円に対して5,000円																							
③ メンタルヘルスクエア	個々の会員に寄り添った支援策																							
① 「希望の真」奨学金事業	被災地の高校生の大学進学を応援 1年目120名、2年目80名、3年目80名																							
② 被災地大学生の支援事業	30名(13名)																							
③ 補助金を活用した復興プロジェクトの支援	2025年2月～2026年6月 総額8,000万円																							
生活の向上	身体麻痺回復 2,000万人 命を存続できた160万人																							
未来への投資	ポリオ根絶がされなければ、今後10年で20万人の子供たちが身体麻痺になる可能性																							
子どもの健康を向上	他の健康検査にも好影響																							
医療費の削減	1988年以来270億ドルの医療費削減 2050年 140億ドル																							
歴史を作る	天然痘に続く歴史的根絶																							
<p>10月24日世界ポリオデーに向けて 2610地区の取り組み</p> <p>10月エンドポリオマンスリーキャンペーン</p> <p>10月24日金曜日は「世界ポリオデー」です。2610地区では今年度の10月を「2610地区エンドポリオマンスリー」とし、全会員が一丸となってポリオ根絶のため行動を起こしたいと考えます。</p> <table border="1"> <tr> <td>10月中</td> <td>10月中の例会中1回をエンドポリオ分組金に ○チャリティランズの手紙や活動のチラシ配布のポリオマンスリー分組金など ○クラブでもアイデアを出し合い話し合うことがエンドポリオにつながる</td> </tr> <tr> <td>10月12日(日)</td> <td>こまつどんどんまつりポリオ根絶キャンペーン</td> </tr> <tr> <td>10月13日(月)</td> <td>ポリオ根絶能登島チャリティゴルフ大会</td> </tr> <tr> <td>10月23日(木)</td> <td>ポリオラッピングカー公式訪問最終日</td> </tr> <tr> <td>10月25日(土)</td> <td>指導育成セミナーポリオ根絶キャンペーン</td> </tr> <tr> <td>10月26日(日)</td> <td>地区大会ポリオ根絶キャンペーン</td> </tr> </table>	10月中	10月中の例会中1回をエンドポリオ分組金に ○チャリティランズの手紙や活動のチラシ配布のポリオマンスリー分組金など ○クラブでもアイデアを出し合い話し合うことがエンドポリオにつながる	10月12日(日)	こまつどんどんまつりポリオ根絶キャンペーン	10月13日(月)	ポリオ根絶能登島チャリティゴルフ大会	10月23日(木)	ポリオラッピングカー公式訪問最終日	10月25日(土)	指導育成セミナーポリオ根絶キャンペーン	10月26日(日)	地区大会ポリオ根絶キャンペーン	<p>みなさんへ</p> <p>一緒にロータリーを楽しみましょう</p> <p>「クラブのいごちを大切に」 皆さんの参加と行動が いごちの良いクラブづくりに つながります</p>	<p>チーム名</p> <p>「チーム 英ちゃん」</p> 										
10月中	10月中の例会中1回をエンドポリオ分組金に ○チャリティランズの手紙や活動のチラシ配布のポリオマンスリー分組金など ○クラブでもアイデアを出し合い話し合うことがエンドポリオにつながる																							
10月12日(日)	こまつどんどんまつりポリオ根絶キャンペーン																							
10月13日(月)	ポリオ根絶能登島チャリティゴルフ大会																							
10月23日(木)	ポリオラッピングカー公式訪問最終日																							
10月25日(土)	指導育成セミナーポリオ根絶キャンペーン																							
10月26日(日)	地区大会ポリオ根絶キャンペーン																							

ニコボックス

- 公式訪問にまいりました。宜しくお願い申し上げます。
- 本日はありがとうございます
- 公式訪問にまいりました。宜しくお願い申し上げます。
- 皆出席 10年ありがとうございます **小林さん**
- 皆出席ありがとうございます **坂井さん**
- 25年皆出席表彰をいただいて **戸田さん**
- 皆出席 25年を頂いて **橋本さん**
- 誕生日祝いをいただいて **橋本さん・山藤さん**
- 7/30 妻の誕生祝いを頂き、ありがとうございます **舍川さん**
- 早退すみません **沖田さん**
- 早退おわび **源さん・森本さん**

小山英一ガバナー
高木悦郎ガバナー補佐
高岡哲夫地区副幹事

8月の行事予定

8月20日(水)～22日(金) 第24回元服立山登拝
 24日(日) ふるさと富山美化大作戦 於：呉羽丘陵多目的広場
 26日(火) 富山県商工労働部長 山室 芳剛 氏による卓話 於：2階鳳凰東の間

お知らせ

- 例会変更
 8月20日(水) 富山中RC 例会日変更【ホテルグランテラス富山】9:30～13:30
 28日(木) 富山西RC 早朝例会【富山電気ビル】9:30～13:30
- ニコボックス累計金額 **45件 199,000円**
- 米山記念奨学会寄付金 **2件 600,000円**
- R財団寄付金 **0件**
- ロータリー適用相場のお知らせ **1ドル 149円**

第2回理事役員会

1. 7月度収支報告
2. 7月19日(土) 台北呂徳 RC 創立10周年記念式典訪問収支報告
3. 7月29日(火) 新年度懇親会収支報告
4. 9月5日(金) 第1回 IDM 予算案について
5. 9月9日(火) 第1回職場訪問予算案について
6. 10月5日(日) 「高専ロボコン2025 東海北陸地区大会」の協賛について
7. 新入会員の推薦について

*すべて承認されました

ふるさと富山美化大作戦のご案内

- 日時 : 2025年8月24日(日) 午前7時より~7時30分 (小雨決行)
- 場所 : 呉羽丘陵多目的広場 (ビジターセンター住所: 富山市五福 4581)
- その他 : ・軍手、ゴミ袋などは準備いたします
・クラブのポロシャツを着用し、参加いたします
(ポロシャツをお持ちでない方はお知らせください)



第1回 IDM (映画 IDM)のご案内

- 日時 : 2025年9月5日(金) 18:30~21:30
- 場所 : ※映画鑑賞 ⇒ ほとり座(総曲輪 3-3-16 ウィズビル 4F) にて
「ぶぶ漬けどうどす」を鑑賞いたします
*映画開始時間は18時20分です (20時終了予定)
*遅れて来られても入場可能です
※食事会場 ⇒ スポーツダイニング up-hill (総曲輪 2-8-6 8番館ビル 1F)
- 会費 : ※映画鑑賞 ⇒ 無料 ※IDM ⇒ 5,000円 (会員のみ)



- *映画鑑賞はご家族 (小学生以上) や従業員の方の参加も大歓迎です
*出欠の締切りは8月26日(火)です
*IDMの参加はメイクアップになります (今年度欠席分に充当可)

第1回職場訪問のご案内

- 日時 : 2025年9月9日(火) 12:00~13:30
- 場所 : オーバード・ホール / 中ホール
- その他 : 12:00~ オークスカナルパークホテル富山 2階鳳凰東の間にて昼食
12:30~ 例会。例会後、オーバード・ホール/中ホールへ移動
12:45~ オーバード・ホール/中ホール見学
13:30 見学終了・各自解散
- *出欠の締切りは
8月26日(火)です

例会日 : 火 曜 日
12時30分

例会場 : オークスカナルパークホテル富山

事務局 : 〒930-0858 富山県富山市牛島町11-1 オークスカナルパークホテル富山 5F
TEL・FAX (076) 441-2824 事務局携帯電話 090-5683-3660
E-mail: info@toyama-mirai.net
URL: <http://www.toyama-mirai.net>